

ストーンヘンジ Stonehenge

ロンドンから西に約200kmのイギリス南部・ソールズベリーから北西に13km程に位置する環状列石（ストーンサークル）で、世界文化遺産として1986年に登録。

初期の多くの歴史家の説明は、超自然的な言い伝えに影響されていた。魔術師が巨人を使役して作らせたとか、魔術師がアイルランドから魔法で運んできたなどという伝説もある。このほか、悪魔が作ったとするものもある。ハンチントンのヘンリーが、1130年頃この遺跡に最初に言及した。そのすぐ後に、モンマスのジョフリーが、アーサー王と関連付ける架空の記録を最初に記した。これにより、この遺跡は中世ヨーロッパのロマンスに取り込まれていくことになる。

ストーンヘンジの名声は、その考古学的重要性や、古代の天文学的役割によるものだけではなく、訪れた人々に無形の影響、クリストファー・チッペンデルが「この場所の肉体的感覚」と記した、合理的・科学的な観点を超越した何かを与えるところにある。このことが、古代人の大いなる業績の象徴として、そして考古学の主流を今なお打ち負かしている何かの象徴としてのこの遺跡の霊的な役割、および単なる科学的な説明ではそれを正当化できないという信条をさまざまなグループに示した。



バース Bath



バースはロンドンから電車で1時間半、サマセット州に位置しています。

ローマ人はバースを大変気に入り、町の天然温泉を利用して複合浴場施設を建設しました。

18世紀、ジョージ王朝時代の貴族によって整備された優美な街並みは、今でもバースに洗練された雰囲気を与えています。英国で最も美しく有名な街並みである壮麗なロイヤル・クレセントがあります。

